

神田神社近くにキジが

9匹のヒナを確認 !!

7月15日(木) 曇り時々霧雨 7時20分過ぎ

どうしたのか 雌キジが 突然飛び上がって 羽根を激しく 羽ばたかせ始めました。一度ならず二度三度と繰り返します。すると どこからともなく ヒナが現れて 一目散に駆けていきます。

1羽2羽・・・6羽のヒナが確認できました。(写真①)



写真①

しばらくすると 母キジが「クケッ クケッ チッ チッ チッ クケッ」と低い声で鳴き始めました。すると それまですばしっこく駆け回っていたヒナたちが まるで『だるまさんが転んだ』の様にピタッと動きを止め 静止をしています。一体何が起きているのか・・・!? 様子を見てみると 水路からイタチが現れました。(写真② イタチは何か獲物を捉えたようです(キジのヒナではありません))

どうやらイタチの存在に気付いた母キジが イタチを威嚇し ヒナたちを遠くへ逃がし 『だるまさんが転んだ』で静止させた様です。



写真②

神田神社に通じる道で 今まで 幾度となくイタチが前を横切ったり見かけたりしていたのですが動きが俊敏でカメラに納めることが出来ませんでした。今日はラッキーでした。

イタチが居なくなると 母キジの鳴き声も聞こえなくなりました。ヒナたちも動き始めました。6羽のヒナが固まって動いています(写真①)。そこへ母キジが3羽のヒナと連れだって近づいています。(写真③) ヒナは合計で9羽いるようです。

桃爺の言う後で生んだ方



写真③

母キジ

神田神社のため池にカルガモが43匹!? R3.7.15撮影



このため池は 神社の 防火用水及び農業用水として利用されています。水量が不足するときは 琵琶湖の水をポンプで汲み上げるそうです。田植えの時期は底が見えるほど少なかった水量も 現在は溢れるほどの水量です。

(ポンプは神田神社の境内に設置済みで地元の方々が共同で管理しているそうです)



←大きな青サギもよく見かけます

前頁の鴨たちは 翌日(梅雨明けの頃)から全く見かけなくなりました。



同日7時半頃 キジのペアを確認ししばらくすると別々の方向へ飛んで生きました(♂♀)



7月21日 7時頃親子を発見(前頁の親子とは別の家族? 少し大きいようです) **桃爺の言う先に生んだ方?**

芋畑で大事件が!?



7月14日 芋畑を野獣(鹿だと思われます)に 喰い荒らされてしまいました。



急遽、サイドに網を追加しました。

凄い回復力(再生力)です。10日後の7月24日の芋畑の様子です。(左図) ひと安心!!

その後 網から伸びた葉っぱを食べられることはありますが 網の中まで喰い荒らされることはありません。

(8月21日現在)

秋の収穫が楽しみです。



①6羽のヒナが確認できます



②親鳥と2匹のヒナが

7月31日8匹のヒナを確認
(7/15日から1羽減っています)

8匹のヒナを確認することが出来ました。

写真① には6羽のヒナが確認できます

写真②には 親(右端)と2羽のヒナが確認できます。

ヒナたちの雌雄はまだ分かりません。

この後 親子を含め雄キジも(鳴くことも少なく)あまり見かけなくなりました

